QuickTIPS

耳鳴治療音: 初回フィッティング手順

対象製品: Muse、オトレンズ・シナジー、Halo 2

耳鳴治療音機能の設定や調整を行うときは、必ず専門の耳鼻科医師の監督下で行ってください。また、耳鳴りの評価や治療上の注意事項など、専門的な情報については、別冊の**「*Multiflex Tinnitus Technology* ハンドブック」**をご参照下さい。

Multiflex Tinnitus Technology は、耳鳴りの専門家がユーザー 1 人ひとりで異なる耳鳴りを緩和させる耳鳴治療音をカスタマイズできるように設計されています。

補聴器のフィッティング接続

1. Inspire X を起動し、補聴器を接続します。
2. 補聴器の音質調整をします。
   詳細は、*QuickTIPS* ：*Muse*＆オトレンズ・シナジーまたは *Halo2* の初回フィッティング手順をご参照下さい。
3. ユーザーにとって適切な音質に調整した後、そのまま続けて耳鳴治療音の設定・調整を行うか、次のフィッティング時に行うかを決定します。

接続開始

耳鳴治療音の設定

1. 左側ナビゲーションメニューから**「耳鳴治療音」**を選択します。
2. ユーザーに補聴器からホワイトノイズ（ザァーッという音）が聞えることを伝えます。
3. 耳鳴治療音機能を有効にするメモリーを選択します。
   注意: 耳鳴治療音機能は、電話、コイル、ループメモリーでは非対応です。
4. **「有効：耳鳴治療音（Dr.のみ）」**にチェックを入れて、耳鳴治療音機能を有効にします。
5. **「耳鳴治療音のターゲットに合わせる」**を選択し、ユーザーの聴力に合わせた耳鳴治療音に設定します。
6. 耳鳴治療音がユーザーにとって、ちょうどよく快適に聞こえるように調整します。
   耳鳴り治療音はユーザーが聞こえる大きさで、長時間快適に聞くことができるレベルに設定します。

耳鳴治療音の有効

» ユーザーから耳鳴治療音が「大きすぎる」、「小さすぎる」、または「聞こえない」などの報告があった場合は、調整テーブルの**「すべて」**を選択し、耳鳴治療音の出力を微調整して下さい。

耳鳴治療音の調整

耳鳴治療音の調整は、画面左側のナビゲーションメニューの**「耳鳴治療音」**から行います。

耳鳴治療音の調整

1. ユーザーの好みに合わせるため、またはピッチマッピングの結果を反映させるために個々のチャンネルやバンドを調整します。
2. **「低」「中」「高」**の周波数帯を選択、または**「+」**をクリックして特定の周波数帯を選択します。複数の周波数帯を選択する場合は、CTRL キーを押しながら必要な全ての周波数帯を選択します。
3. 耳鳴治療音の出力を増加/減少させるために**「上下の矢印」**を選択します。

耳鳴治療音の変調

変調率は、耳鳴治療音の音量や音程を時間とともに変化させ、よりリラックスした音質をユーザーに提供するように設計されています。耳鳴治療音を有効にした場合、変調率は初期設定で OFF になっています。

1. ドロップダウンメニューより**「変調率」**を選択します。

   選択肢: Off、遅い、中間、早い

変調率

複数のメモリーに設定

すべてのメモリーで耳鳴治療音は初期設定では OFF になっています。

1. 耳鳴治療音機能を有効にするメモリーを選択します。
2. 左側ナビゲーションメニューの耳鳴治療音を選択し、**「有効：耳鳴り治療音（Dr.のみ）」**にチェックを入れます。

サウンドポイント TRT

サウンドポイント TRT はユーザーが iPad®アプリや PC モニター上のポインターを動かして耳鳴治療音の調整に参加できるツールです。

（詳細は、*QuickTIPS*：サウンドポイント、サウンドポイント *TRT* をご参照下さい）

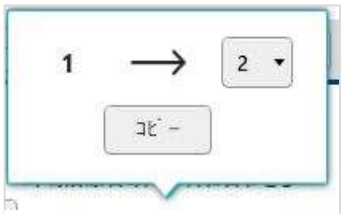
サウンドポイント TRT

耳鳴治療音のターゲットに合わせる

選択したメモリーの耳鳴治療音を、ユーザーの聴力データに基づいて初期設定に戻すには**「耳鳴治療音のターゲットに合わせる」**を選択します。

耳鳴治療音レベルをコピー

耳鳴治療音をコピーするには、**「耳鳴治療音レベルをコピー」**を選択します。



耳鳴治療音レベルをコピー